

災害用特設電話機の設置・使用方法

※マニュアル初動編 P7 参照

本資料で用いた写真は、第一小学校のものですが、各校の避難所とも設備の外観・使用方法は同じです。

① 備蓄倉庫から特設公衆電話のケースを取り出す

白いケースに必要な機材が全て収められています。



② 特設公衆電話の接続ボックスを開ける

1. 体育館の軒下の接続ボックスに移動します（写真②-1）。
2. 白いケースを開けて、中からクリアケースに入った説明書を取り出します。クリアケースには鍵が付いています（写真②-2）。
3. 鍵で接続ボックスを開けます（写真②-3、写真②-4）。



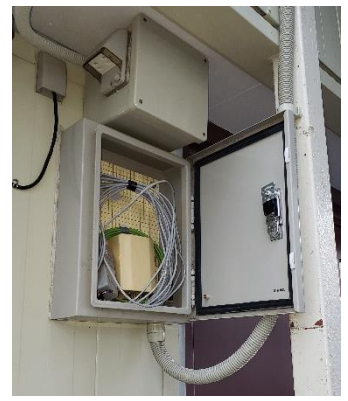
写真②-1



写真②-2



写真②-3



写真②-4

③ 電話機をつなぐ

1. 接続ボックスからコードでつながったハブを取り出します（写真③ー1）。
2. ケースの中から電話機を取り出します（写真③ー2）。
3. ハブと電話機をコードでつなぎます（写真③ー3）。



写真③ー1



写真③ー2



写真③ー3

④ 使用を開始する

- 以上で設置は完了し、通話が可能となります。使用方法の詳細は、クリアケースに入っている説明書を参照してください。
なお、説明書にも記載されていますが、実際に運用を始める前には、NTTに使用開始の連絡（この電話で連絡できます）を行ってください。
- 電話機に電源は不要です。昔の黒電話のようにコードさえつなげば使用可能になります。
- 電話機は全部で5つ使用できます。
- 電話機を設置する場所は、長机などを用意し、避難所運営の都合に合わせて設定してください。